

国連グローバル・コンパクト研究センター 冬季合宿日程

日時： 2011年1月29日（土）・30日（日）

場所： 法政大学現代法研究所会議室（法政大学 ホアソナドタワー 22階）

1月29日（土）

（10：00～13：00）

- 開会
 - 国連GC研究センター 9月から現在までの活動報告
 - 研究報告
 - （1）「日本におけるCSRとISO26000」 出見世 信之
 - （2）『女性のエンパワメント原則』署名企業におけるジェンダー・イシューの取り組み」 大西 祥世
 - （3）「CSR政策の動因と類型」 金子 匡良
 - （4）『企業の責任』に関する国際人権法の展開：ラギーの『企業の人権尊重責任』に関する国際人権法上の諸論点」 菅原 絵美
- （昼休み）

（14：00～17：00）

- 研究報告
 - （5）『保護、尊重、救済フレームワーク』について」 梅田 徹
 - （6）「アラン・シュピオの問題提起」 窪 誠
 - （7）「採取産業透明性イニシアティブ（EITI）— 国家、企業、NGO等マルチ・ステークホルダーによるCSRの取り組み」 山崎 公士

1月30日（日）

（10：00～13：00）

- 研究報告
 - （8）「2010年2月実施『精神障害当事者からみた就労』FGDのフィードバックから」 阿久澤 麻理子
 - （9）「Before and After the Participation in the UN Global Compact: An Analysis of China-Japan-Korea Global Compact Joint Survey Data」 三浦 聡
 - （10）「EAST ASIA 30と日中韓三国の専門家委員の関与」 江橋 崇
- 今後の計画等
- 閉会